平成 24 年度

白石町12月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

【生活環境課】 太陽光発電導入推進事業	•••• 1
【土木管理課】 町営住宅建設事業	•••• 2
【 建設課 】 社会資本整備総合交付金事業	•••• 3
【学校教育課】 学校一般管理費(有明南小学校費)	【新】・・・・ 4

区分	平成	24年度12	2月補正	会計	一 舟	设会計	単位:千F						単位:千円
款	4	項	1	目	3	細事業名	+ 75 1/2		太陽光発電導入推進事業				
目	名 称		環境	衛生費		神子不力		入吻儿尤电导八 推進争未				所属	生活環境課
目の	予 算 額		15	5,037			財	源	内	訳			予算書頁
	ア 昇 観		1./			国庫	県費	地	方債	その他 一般財源		20	
予				4,937	10.000						14,937		継続
	白石町	本年度当初 総合計画	•	0 現計予算基本構想	10,000				基本計画	ī			
(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 6 章 自然環境と共					生するまち	選集にやさしいまちづくり 第 2 節							

電力需要への関心の高まりで申請が大幅に増加したため、補正を行うもの。

2 事業変更内容

当初予算額 100,000円×100件=10,000,000円 10月1日までの確定件数 75.000円× 1件= 75.000円 86,000円× 1件= 86,000円 91,000円× 1件= 91,000円 96,000円×3件= 288,000円 98,000円× 1件= 98,000円 99,000円× 1件= 99,000円 100,000円× 92件= 9,200,000円 合 計 9,937,000円 100件

年 度	予 算 額	実 績 額	補助 件数	工事費計	合計 ワット数	工事費 (1kw当)	平均 ワット数
平成22年度	7,921,000円	7,921,000円	80件	215,086,708円	405.50kw	530,423円	5.07kw
平成23年度	10,927,000円	10,927,000円	110件	290,655,548円	546.90kw	531,460円	4.97kw
平成24年度 (10月1日現在)	10,000,000円	9,937,000円	100件	264,954,904円	581.23kw	455,852円	5.81kw
平成24年度 ^(12月補正)	14,937,000円	_	150件	—	_	—	_

10月2日以降の見込み額 150件 100,000円×150件=15,000,000円 年間所要額 250件 24,937,000円

(当初予算額) (年間所要額) (不足額) 10,000,000円 - 24,937,000円 = △14,937,000円

3 補正予算額

負担金・補助金及び交付金 住宅用太陽光発電システム設置費補助金 (補正必要額) 14,937,000円

4 事業の効果

町民の環境に対する意識を高め、地域の特性を生かした地球にやさしいまちづくりができる。

区分		平成2	4年度12	月補正	会計	一 舟	设会 計						単位:千円
款		8	項	6	目	3	細事業名		町営住宅建設事業				土木管理課
目	名	称		住年	建設費		仙尹未 石		一			所属	工小自连床
目の) 予	算 額		Δ	12,400			財	源 内	訳			予算書頁
				Λ -	12,400		国庫	県費	地方債	その他	一般財源		25
予	算	額	本年度当初	428,38	,	428,381	△ 5,580			0	△ 6,820		継続
	白石町総合計画 基本構想 はいまるは、							【町の基盤整備	基本計	画 生活基盤の	の大字		
(人	(人と大地がうるおい輝く豊穣のまち) 第 1 章						当な圧のよいまり	【叫の茶筬笠』	第 1	節	が大		

事業実績及び支出見込による予算減額を行い、適切な予算管理で事業を推進する。

2 事業変更内容

主な変更内容は、委託業務の入札減等及び住宅の給水工事に係る事業主体の変更によるものである。

3 補正予算額

区分	項目	現計予算	補正額	補正後予算額
13 委託料	町営住宅建設工事監理委託	8,500	△ 3,800	4,700
2420	町営住宅確定測量業務委託	1,600	△ 1600	0
19負担金、補助 及び交付金	水道工事費負担金	7,000	△ 7,000	0
合 計		17,100	△ 12,400	4,700

4 事業の効果

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の建て替えを行うことにより、町営住宅の適正な管理が図られる。

区分		平成2	4年度12	月補正	会計	一 角	设会計	単位:千円						単位:千円					
款		8	項	2	目	2	細事業名	細事業名 社会資本整備総合交付金事業						建設課					
目	名	称		道路親	設改良費					"貝本走佣心口又的亚书未				连议床					
目の) 予:	算 額		2	4,400			財	源	内	訳			予算書頁					
									2	2.000		国庫	県費	地力	5債	その他	一般財源		23 • 24
予	算	額	本年度当初	í 11 000			11,000		0		継続								
	白石町総合計画 基本構想 ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】 基本計画 生活基盤の充実																		
(人。	と大地	がうるおし	い輝く豊穣の	のまち)	第 1 章	でこうのの区	直で下へていかり	「国の本価品	VĦ 』	第 1 食	1 工冶基盤(グル大							

平成24年4月に京都府亀岡市で起きた通学時の交通事故による対策で早急な歩道の設置事業の進捗を図るべく、国は、従来の社会資本総合交付金事業とは分離して、平成25年度から「通学路の安全点検対策」を新たなパッケージとして事業を推進する事になった。次年度事業分を早期執行として今年度実施するよう要望を行い増額補正するもの。

また、この早期執行分は国道交通省関係・経済危機対応・地域活性化予備費による事業で、町負担額に地方債を充当し、その元利償還金は後年度、全額普通交付税 (基準財政需要額)に参入されることとなっている。

(単位:千円)

2 事業変更内容

この事業は、通学路の緊急点検を実施し速やかに工事着手でき、早急に効果を発揮できるものとなっている。早期執行の要望を行い増額補正するもの。

3 補正予算額

路線名	項目	13	委託料	15	工事請負費	17 公有財産 購入費	22補償、補 填及び賠償	計	
	現計予算		385		11,615	1,000	700	13,700	
中郷揚田線	今回補正額		0		385	1,770	20,466	22,621	
, i	補正後額		385		12,000	2,770	21,166	36,321	ľ
	現計予算				47,000	1,600	8,800	57,400	
六府方南方線	今回補正額		0		△ 22,000	△ 570	3,200	△ 19,370	╽∕┖
ľ	補正後額				25,000	1,030	12,000	38,030	\langle
	現計予算		630		55,670	12,100	32,000	100,400	$ \setminus $
秀村線	今回補正額		0		15,150	765	3,409	19,324	'
,	補正後額		630		70,820	12,865	35,409	119,724	
	現計予算		203		46,247	8,050	15,000	69,500	
北川廿治線	今回補正額		0		△ 2,285	△ 215	1,925	△ 575	
'	補正後額		203		43,962	7,835	16,925	68,925	ľ
	現計予算		1,218		160,532	22,750	56,500	241,000	
計	今回補正額		0		△ 8,750	1,750	29,000	22,000	
	補正後額		1,218		151,782	24,500	85,500	263,000	Ī

(単位:千円) (予備費充当額) 15 工事請負費 22,000 (六府方南方線)

4 事業の効果

今年度は、社会資本総合交付金事業の要望額に対し62.5%しか交付が無かったが、早期執行の要望を行うことにより整備が促進する。

区分	平成2	24年度12	月補正	会計	一 舟	设会計							単位:千円
款	10	項	2	目	1	細事業名	業名 学校一般管理費(有明南小学校費) 所属						学校教育課
目	名 称		学校允	管理費		神子木石	子校一般官理負(有明用小子校負)					川馬	于仅仅自体
目の	予 算 額		1,	712			財	源	内	訳		,	予算書頁
			-	1.000		国庫	県費	地方	債	その他	一般財源		26
予	算 額	額 本年度当初		. 現計予算	13,074					1,000	0		新 規
(人と	白石町総合計画										・ 優れた人材の育	成	

有明南小学校が、地域とのふれあいや体験活動を重視した総合単元的な道徳学習の実践活動を進められていることが評価され、 第43回博報賞(日本文化理解教育部門団体の部)を受賞された。

ついては、受賞に合わせ賞金が100万円授与されることになり、児童用の教育備品等の整備に活用するものである。

博報財団:公益財団法人博報児童教育振興会

2 事業変更内容

児童からの要望の高い遊具整備及び教育備品の整備を図る

3 補正予算額

9旅費50千円先進校視察(東京都)11需用費(修繕料)608千円遊具のリニューアル等

18備品購入費 342千円 折りたたみ式テント 139,800円

プロジェクター取付型電子黒板ユニット 99,980円 図書備品総合百科事典ポプラデイア 102,900円

※歳入 諸収入·雑入(博報賞賞金)

4 事業の効果

児童の豊かな人間性の育成と地域・家庭との連携が強化され、他校の模範となる教育実践が図られる。